

7. 第23-24回高木レクチャーの案内

第23回高木レクチャー(2019年6月・令和元年)の報告と第24回高木レクチャー(2019年12月)の予定をお知らせいたします。

高木貞治先生の名を冠した講演会「高木レクチャー」は、卓越した数学者を日本に招聘し、創造のインスピレーションを引き起こすような気概に満ちた研究総説講演を行っていただき、日本発の新たな数学の創造に寄与することを目的としています。講演は専門分野を越えた数学者や若手研究者・大学院生を主な対象として行われます。高木レクチャーをもとに書き下ろした研究総説は、講演の当日に「高木ブックレット」として配布され、その後、加筆修正された原稿は査読を経て *Japanese Journal of Mathematics (JJM)* に掲載されることになっています。

この趣旨に基づいた「高木レクチャー」の創設が2006年3月26日(日)、日本数学会評議員会で承認され、2006年11月に第1回高木レクチャーが京都大学数理解析研究所で開催されました。

第23回高木レクチャーは、以下のように開催されました。

日時：2019年6月8日(土)

場所：京都大学数理解析研究所

講演者：

・甘利俊一

“Information Geometry”

(情報幾何学)

・Mikhail Kapranov (東大IPMU)

“Infinite-Dimensional (dg)Lie

Algebras and Factorization Algebras in Algebraic Geometry”

(代数幾何学にあらわれる無限次元(dg)

リー環, 因子化代数)

主催：日本数学会

京都大学数理解析研究所

組織委員：小野薫, 河東泰之, 熊谷隆,

小林俊行, 斎藤毅, 中島啓

高木レクチャーの当日には、予稿の「高木

ブックレット」(iv+97頁)が配布され、それぞれ1時間×2回の講演が行われました。高木レクチャーのために書き下ろされた原稿の最終版の研究総説論文は査読後、JJMに掲載される予定です。

高木レクチャーの講演のビデオは日本数学会情報システム運用委員会と東大数理 Video Archives プロジェクトチームにより撮影編集が行われ、web上で一般公開する予定です。

次の第24回高木レクチャーは、

日時：2019年12月8日(日)

場所：東大カブリ数物連携宇宙研究機構

講演者：

・Joseph Bernstein (Tel Aviv University)

・Richard Schoen

(University of California, Irvine)

主催：日本数学会

の予定で開催いたします。

講演はそれぞれ2回ずつ行われます。

今回の高木レクチャーは、東京大学の柏キャンパスで開催されます。最寄り駅は柏の葉キャンパス駅(つくばエクスプレス)あるいは柏駅(JR常磐線・東武野田線・アーバンパークライン)です。なお、当日は日曜日のため講演会場の近くの食堂が開いていないと想定されます。11月30日(土)締切でお弁当の申し込みを受け付けます。詳細は高木レクチャーのHP

https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~toshi/takagi_jp/

でご確認ください。HPでは最新情報を掲載していきます。

JJMは、2006年に廃刊の危機を乗り越え、3rd Seriesとして「新しい創造を引き起こすような研究総説論文」を掲載するジャーナルとして生まれ変わりました。この趣旨に沿ったご投稿を歓迎します。

ジャーナルのホームページ

<http://www.springer.jp/JJM/>

では、最新の情報とともに、JJM 3rd Seriesに掲載された論文のアブストラクトの和訳も掲載しています。

(小林俊行 記)